

最優秀賞(個人)

中野 雅子

家庭でできる環境活動をテーマに、講座を開催

家庭で楽しみながら取り組める環境活動をテーマに、様々な講座を開催している。

講座内容は、廃油から作る石けんづくり、布などの切れ端で作るリサイクル小物づくり、食材の残り物からもう一品作るエコクッキングなど、誰でも取り組めるものとなっている。

廃油石けんづくりやリサイクル小物づくりでは、活動の拠点である壱岐公民館だけでなく、玄界島・姪浜・今宿などの他地域からも依頼があり、活動範囲が広がっている。

25年にわたり活動を継続しており、地域からの信頼も厚く、環境意識の向上に大きく貢献している。



廃油石けんづくりの様子

最優秀賞(学校)

福岡市立 田島小学校

清掃活動と校区の自然についての学習

児童の校区への愛着と、地域住民の一人として校区に貢献しようという気持ちを育みたいとの思いから、平成18年より全校児童による清掃を始めた。

現在ではその活動に加え、4年生は市民団体とともに、どのような場所にごみが捨てられているか調べ、清掃活動に取り組んでいる。5年生は樋井川の歴史や校区の様子を学び、実際に源流付近を訪れるなどの活動を行っている。

地域の方とともに清掃し、地域の自然や古墳、田島神楽などの文化について触れることで、地域の様子を知るとともに、環境保全の大切さを体験をととして学んでいる。



最優秀賞(団体)

子どもくるくる村実行委員会

子どもや若者の環境意識の向上に寄与

「子どもくるくる村」は、物の大切さについて遊びながら学ぶことができる催しであり、平成12年にNPO法人循環生活研究所のイベントのひとつとして始めた。子どもたちは、村の中の八百屋さんや工房で働き、お買い物やゲームを楽しむことができる。その中で、普段捨てているものは資源であり価値のあるものだということを学んでいる。

平成24年から実行委員会の主体を学生とし、若者のアイデアを取り入れるとともに、環境問題について学ぶボランティア研修会を行うなど、若者の環境教育にも積極的に取り組んでいる。



学生スタッフによるくるくる村での仕事説明



最優秀賞(事業者)

株式会社 北洋建設

省エネ活動の推進と社員への環境教育

環境マネジメントシステムの国際規格であるISO14001の認証を受け、環境負荷の少ない事業活動を展開している。

社用車全てにハイブリット車や低燃費車を採用するなど徹底した省エネを実施するほか、会議でのスクリーン使用やウェブ会議によるペーパーレス化を推進している。

また、顧客に対しても設計に関するシートを作成、点数化し環境に配慮した設計の提案を行っている。

全社員に環境方針・環境目標を周知し、省エネに関する研修会を行うなど、環境教育を行うとともに、毎月社員総出で地域の清掃活動を行っている。

